

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名：	ヒドロモルフォン注射剤の換算比に関する後方視的検討
研究の目的	<p>ヒドロモルフォンは中等度以上のがん疼痛に対して標準的に使用されているオピオイド鎮痛薬（医療用麻薬）です。医療用麻薬は薬剤の種類を変更する場合、また、内服から注射に使用方法を変える場合に、推奨されている換算比が存在していますが、ヒドロモルフォン注射剤については、他のオピオイド鎮痛薬から切り替える際の換算比が明確に決まっていません。本研究では、使用中のオピオイド鎮痛薬をヒドロモルフォン注射剤に変更した使用実績を調査し、今まで以上に安全で迅速な切り替えができる換算比を検討することを目的としています。</p>
研究実施期間：	2023年5月24日～2024年3月31日 (倫理委員会承認日)
対象となる方：	2018年1月1日から2023年12月31日までの間に当院でがん疼痛の治療を受け、新規にヒドロモルフォン注射剤を処方された方
利用させていただきたい試料・情報について	<p>(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)</p> <p>当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢、性別、体重、がん種、転移部位、病期、積極的抗がん治療の実施有無、併存疾患、苦痛症状の評価、使用薬剤、臨床検査値（肝機能、腎機能）、有害事象、転帰について、標記研究課題実施のために利用します。具体的には、切り替え前のオピオイド鎮痛薬の量（経口モルヒネ換算量）と切り替え後、効果が安定した時点のヒドロモルフォン注射剤の量の比を集計し、症状緩和効果や有害事象の有無の情報もあわせて、症状緩和が達成でき、かつ薬剤変更による有害事象が生じづらい換算比を検討します。</p> <p>なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）、行います。</p> <p>研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。</p>
	<p>本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。</p> <p>研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。</p>
本件連絡先	麻酔科・伊藤 磨矢 0172-39-5113 / maya-i@hirosaki-u.ac.jp